

## ぐんま緑の県民税市町村提案型事業評価アンケート概要

### ◇目的

ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業の実績や事業実施に伴う効果について、ぐんま緑の県民税評価検証委員会において評価を行い、県民に公表するものとするため、補助事業者及び地域評価者を対象としてアンケートを実施し、評価を行うための判定因子とする。

### ◇評価の概要

評価者：ぐんま緑の県民税評価検証委員会

評価時期：事業着手から2年後（3年目）に実施

評価の単位：継続的に取組む一連の事業又は関連する事業（評価番号単位）

### ◇アンケートの具体的な手法

5段階評価及びコメント型の2つの手法を用いて判定因子とする。

### ◇アンケートの回答者（対象者）

補助事業者、地域評価者

### ◇アンケートの区分

#### I 実績

○回答者 補助事業者

○設問 事業規模・事業内容、経費・コスト、目的の達成  
管理体制（荒廃した里山・平地林のみが対象）

#### II 効果

○回答者 補助事業者、地域評価者

○設問 II-1（公共性） 地域の意見・主体性、地域の利益  
II-2（効果の可視性） 事業の継続性、事業の波及効果、  
意識の向上

### ◇アンケート実施時期

I 実績 各補助事業の事業完了後に実施（毎年実施）

※評価を実施した事業については、実績のアンケートは対象外

II 効果事業着手から2年後（3年目）に実施

（3カ年の取組状況を通じて回答）

## ◇5段階評価の判定区分（A、B、C判定）

アンケートの5段階評価の結果については、設問毎の点数を合計し、下表のとおり3つの区分で判定する。

判定	内容
A	取り組みが特に優れており、模範となり得る
B	現状の取り組みが十分である
C	現状の取り組みには課題があり、改善が必要

なお、設問毎の点数の合計の区分については、下表の判定基準による。

		荒廃した里山・ 平地林の整備	貴重な自然環境の保護・保全 森林環境教育・普及啓発 森林の公有林化 独自提案事業
区 分	判定	判定基準（点数）	判定基準（点数）
Ⅰ実績	A	15 ～ 20	11 ～ 15
	B	10 ～ 14	8 ～ 10
	C	4 ～ 9	3 ～ 7
Ⅱ-1 効果	A	8 ～ 10	8 ～ 10
	B	5 ～ 7	5 ～ 7
	C	2 ～ 4	2 ～ 4
Ⅱ-2 効果	A	11 ～ 15	11 ～ 15
	B	8 ～ 10	8 ～ 10
	C	3 ～ 7	3 ～ 7
合計	A	32 ～ 45	29 ～ 40
	B	23 ～ 31	20 ～ 28
	C	9 ～ 22	8 ～ 19